

分野をつなぎ移動に関する諸問題に取り組む
特定非営利活動法人 ゆうらん

[第 14 期]

報 告 書

[2019.10.1～2020.9.30]



You can feel the Outlook of an Universe.

Run with Us Now !

1. 2019 年度事業・活動

はじめに

本事業年度においては、COVID-19（新型コロナウイルス感染症）により移動が大幅に制限されるとともに、公共交通を敬遠する動きが出始めました。当法人の活動にも少なからず影響が及んでいますが、運営面においては自助努力等により、2年ぶりに黒字に転換しました。

(1) 誰もが暮らしやすいまちづくりを推進する事業

1) 道の駅と公共交通の連携に関する現況調査業務

(一社) 北海道開発技術センター様からの委託により、道内の道の駅と公共交通の接続に関する状況の調査を行いました。

この調査では主に web により、道の駅 127 か所付近にあるバス停・鉄道駅の位置や路線数・便数等を調査し、「道の駅と鉄道駅が直結している」、「道の駅に複数種類のバスが乗入れている」などの 16 事例を代表事例として取りまとめました。



道の駅と公共交通が接続する代表事例のひとつ

2) 札沼泉ネットワークへの参画 (終了)

札沼線(学園都市線)の利用促進と地域活性化を目指し実施していた「スタンプラリー『乗って! 浸かって! 札沼泉!』」(主催: 札沼泉ネットワーク)は、札沼線一部区間廃止に伴い2020年4月17日に終了しました。

※「札沼泉ネットワーク」: 北の里泊ネット(月形町)が母体となって結成した任意団体。



スタンプラリーのポスター

(2) 円滑な移動を支援する事業

①公共交通路線図（なまらシリーズ）関連

1) 釧路町公共交通ガイドマップ

2019年10月1日のダイヤ改正に伴い、バス路線の経路変更等が行われた釧路町から依頼を受け、前年度制作した「釧路町公共交通ガイドマップ」の版下データを更新しました。今回は、アフターサービスの一環として無償で対応しました。

2) くしろ公共交通マップ 2020.10.01

2020年10月1日のダイヤ改正に伴い、路線の新設・廃止等が行われた釧路市から依頼を受け、釧路市の広報誌「広報くしろ」(10月号)用に、釧路市・釧路町公共交通路線図「なまら霧っとしたバスマップ」をベースにした「くしろ公共交通マップ 2020.10.01」(A2タブロイド版)を制作しました。



「広報くしろ」の表紙

3) 道内都市の公共交通路線図の公開

以下の路線図を適宜更新し、web上で公開しています。

- ・札幌市公共交通路線図「なまら便利なバスマップ」
- ・函館市公共交通路線図「なまらイカしたバスマップ」
- ・釧路市・釧路町公共交通路線図「なまら霧っとしたバスマップ」

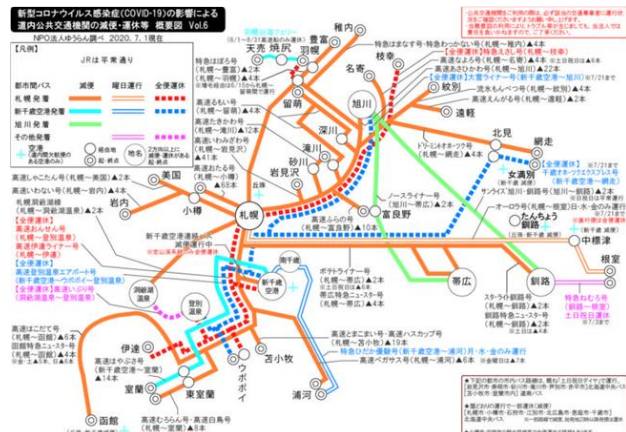
②「バス停検索」のメンテナンス

全国のバス停が検索できるwebサイト「バス停検索」(<https://buste.in/search/bus/>) (運営主体：青い森ウェブ工房様)の情報更新をお手伝いしています。



③その他

2020年4月頃より、COVID-19による公共交通の需要減退に伴う減便・運休が全国的に相次ぎ、道内においても各地で減便・運休が行われました。その情報が一元化されておらず、一部の有識者から一元化された情報発信の必要性が示されたため、道内の公共交通機関の減便・運休状況をとりまとめweb上で公開し、適宜更新を行っています。



掲載当初の減便・運休図

(3) 環境負荷低減を推進する事業

1) 遠軽町バスマップの制作助言

(公財) 北海道環境財団様と連携して行った「令和元年度 COOL CHOICE in 遠軽推進業務委託における公共交通利用周知促進資材の企画支援業務」において、遠軽町のバスマップの制作を支援しました。同マップは各町内の広報誌に組み込まれ、令和2年1月頃に全戸配布が行われました。関係者等から概ね好評を得ているようです。

(4) 情報収集発信及び調査研究事業

web上で、「福祉と交通」、「環境と交通」はじめ、移動にかかわる情報発信を行っています。COVID-19により移動に抑制がかかってからはホームページのアクセス数が減少し、回復には至っていません。



トップページ

①情報収集発信

1) ホームページ

- ◇総アクセス数：総訪問者数 629,488人
(年間 82,954人) (9月30日現在)
- ◇1日平均：約227人 [前年比：約70.9%]
- ◇訪問者数が最も多かった日：2019年7月25日 (684人)

◇最も訪問者が多かった記事上位3件 (過去7日間) (単位：人)

ページ内容	件数
ようこそ！ NPO法人ゆうらんのホームページへ	98
市電・函館バス共通1日、2日乗車券〔函館市、函館バス〕	93
なまら便利なバスマップ	45

◇記事別の訪問者数 (単位：人)

ページ内容	人数
札幌⇄函館方面	39,594
ようこそ！ NPO法人ゆうらんのホームページへ	37,885
市電・函館バス共通1日、2日乗車券〔函館市、函館バス〕	37,689

【各種セミナー等の参加報告】

イベント名	開催日
シンポジウム「持続的な地域交通のゆくえ」	2019/10/10
「高齢者等の移動・外出支援を考えるフォーラム in 札幌」	2019/10/11
「くらしの足をみんなで考える全国フォーラム2019」①・②・③	2019/10/26～27

「LRT 都市サミット札幌 2019」①・②	2019/11/8～9
「第 14 回全国路面電車サミット札幌 2019」	2019/11/10
「スマートモビリティチャレンジシンポジウム in 北海道」	2019/11/14
「地域公共交通シンポジウム in 北海道」	2020/2/4
「都心エネルギーアクションプラン」キックオフフォーラム①・②	2020/2/12
北海道地域交通研究会～自動運転技術の現状と北海道での実用化の可能性～	2020/2/20

◇アフィリエイト等

- ・ Google AdSense (年間) 8,153 円 (9 月 30 日現在)
- ・ アフィリエイト (A8net) (年間) 462 円 (9 月 30 日現在)

2) ソーシャル・メディア (SNS) の活用

フェイスブックを適宜更新しています。

なお、フェイスブックの最新投稿はホームページのトップ下部に反映されています。

- ・ 獲得「いいね！」-353 件 (9 月 30 日現在)

②調査研究事業

当団体が、協力者として参画させていただいている企業の各業務を通じて、以下の調査研究等に関わりました。

- ・ 道内各自治体運営によるバス (コミュニティバス) の路線再編案の作成
- ・ 各種事例調査

など

- (5) 障害者自立支援法に基づく地域生活支援事業 ※
- (6) 障害者自立支援法に基づく指定障害福祉サービス事業 ※
- (7) 障害者自立支援法に基づく指定相談支援事業 ※
- (8) 介護保険法に基づく指定居宅サービス事業 ※
- (9) 介護保険法に基づく指定介護予防サービス事業 ※
- (10) 道路運送法に基づく福祉有償運送事業 ※
- (11) 路運送法に基づく旅客自動車運送事業 ※
- (12) 公的施設の管理運営事業 ※

※の各事業は本年度実施に至りませんでした。

(13) その他

①企業・団体との連携

以下の企業・団体様とお取引を致しました。(50 音順)

青い森ウェブ工房様/NPO 法人エコ・モビリティ サッポロ様/日本データサービス (株) 様/
(一社) 北海道開発技術センター様/(公財) 北海道環境財団様

②委員会等への参加

◇「真駒内クラシヅクリ会議 2020」への参画

NPO 法人エコ・モビリティ サッポロ様の主催により開催された「エコ・モビリティ サッポロ フォーラム『真駒内クラシヅクリ会議 2020』」への企画、広報、会場運営等へ協力団体として参画しました。

このフォーラムは、SDGs の目標 11「住み続けられるまちづくりを」とは何かを、多角的かつ統合的に学ぶことを目的として開催。持続可能な都市、地域づくりには「ひと」中心のコンパクトな街への変革が必要との視点から、国内外の環境性能認証事例とそこで暮らす人、行動科学や進化生物学の見地から、行動デザインを活用したアプローチなどの講演や、札幌市の SDGs の取り組みが紹介されました。

■開催日：2020年1月19日（日）

■場所：札幌エルプラザ男女共同参画センター



周知チラシ

③各公職への出席

◇札幌圏モビリティ・マネジメント会議

※COVID-19により開催中止

④その他

◇事務局へのお問合せ件数

・直接 11件（電話8・メール3・訪問0） [前年比：137.5%] （業務関連を除く）

主な内容ー「なまら便利なバスマップ」の配布場所、発行時期などについて。

2. 2019 年度収支決算報告、監査

活動計算書

2019 年 10 月 1 日～2020 年 9 月 30 日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	33,000	33,000
2. 受取寄付金		
受取寄付金	32,000	32,000
3. 事業収益		
円滑な移動支援事業収益	126,300	
情報収集発信・調査研究事業収益	1,917,190	2,043,490
4. 受取補助金等		
持続化給付金	2,000,000	2,000,000
5. その他収益		
受取利息	20	
雑収益	23,065	23,085
経常収益計		4,131,575
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	2,790,000	
法定福利費	519,390	
人件費計	3,309,390	
(2) その他経費		
旅費交通費	161,960	
福利厚生費	4,800	
通信費	35,277	
事務用品費	20,326	
租税公課	2,000	
雑費	4,500	
その他経費計	228,863	
事業費計		3,538,253
2. 管理費		
(1) 人件費		
人件費計	0	
(2) その他経費		
通信費	11,100	
地代家賃	307,700	
賃借料	1,670	
保険料	8,070	
諸会費	10,000	
委託費	11,000	
支払手数料	100	
租税公課	600	
雑費	1,040	
その他経費計	351,280	
管理費計		351,280
経常費用計		3,889,533
当期正味財産増減額		242,042
前期繰越正味財産額		2,938,133
次期繰越正味財産額		3,180,175

その他の事業会計該当なし

貸借対照表
2020年9月30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	10,090		
普通預金	3,077,500		
郵便振替口座	15		
前払費用	25,000		
流動資産合計		3,112,605	
2. 固定資産			
(1)投資その他の資産			
敷金	21,000		
退職金共済積立金	68,400		
投資その他の資産計	89,400		
固定資産合計		89,400	
資産合計			3,202,005
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	21,830		
流動負債合計		21,830	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			21,830
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,938,133	
当期正味財産増減額		242,042	
正味財産合計			3,180,175
負債及び正味財産合計			3,202,005

その他の事業会計該当なし

財産目録
2020年9月30日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	10,090		
北海道労働金庫	6,589		
北洋銀行	3,070,911		
ゆうちょ銀行振替口座	15		
前払費用	25,000		
流動資産合計		3,112,605	
2. 固定資産			
(1)投資その他の資産			
敷金	21,000		
退職金共済積立金	68,400		
固定資産合計		89,400	
資産合計			3,202,005
II 負債の部			
1. 流動負債			
預り金	21,830		
流動負債合計		21,830	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			21,830
正味財産			3,180,175

会計監査報告

監査を実施した結果、財務諸表は適正に処理されていることを認めます。

2020年10月12日 監事 瀧谷和隆

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日 2017 年 12 月 12 日最終改正 NPO 法人会計基準協議会）によっています。

（1）消費税等の会計処理 消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業費の内訳 事業費の区分以下の通りです。

科目	円滑な移動 支援事業	情報収集発信・ 調査研究事業	助成事業	合計
(1) 人件費				
給料手当	1,395,000	1,395,000		2,790,000
法定福利費	259,695	259,695		519,390
人件費計	1,654,695	1,654,695	0	3,309,390
(2) その他経費				
旅費交通費	101,480	60,480		161,960
福利厚生費	4,800			4,800
通信費	34,307	970		35,277
事務用品費	11,140	9,186		20,326
租税公課	0	2,000		2,000
雑費	4,500	0		4,500
その他の経費計	156,227	72,636	0	228,863
合計	1,810,922	1,727,331	0	3,538,253

■主な活動実績

- 2004年 6月 任意団体としてスタート
- 2006年 3月 「なまら便利なバスマップ」初版1万部発行（札幌市委託事業（元気プロポーザル事業））
- 2006年 11月 第4回パートナーシップ賞受賞、NPO法人認証
- 2007年 6月 「なまら便利なバスマップ」第2版1万部発行（札幌市委託事業）
- 2007年 7月 えき・バスナビ&バスマップ使い方講座開催
- 2007年 11月 「札幌公共交通おでかけ講座」開催（道立市民活動センター協働講座）
- 2008年 6月 「なまら便利なバスマップ」第3版1万部発行（（公財）秋山記念生命科学振興財団助成、（一社）北海道開発技術センター協力）
- 2009年 8月 「なまら便利なバスマップ」第4版1万5千部発行（発行主体：（公財）北海道環境財団）
- 2009年 9月 「北海道EST創発セミナーin札幌」（主催：北海道運輸局交通環境部環境課、交通エコロジー・モビリティ財団）に講師派遣
- 2009年 12月 「なまら便利なバスマップ」第5版2万部発行（発行主体：（公財）北海道環境財団）
- 2010年 2月 第5回人づくり・地域づくりフォーラム（主催：（公財）山口県ひとづくり財団）に講師派遣
- 2010年 8月 「バスマップの底力」（全国バスマップサミット実行委員会 編著）発行
- 2010年 11月 講座「これからの札幌圏の公共交通機関について考えよう！」開催（道立市民活動センター協働講座）
- 2011年 1月 「なまら便利なバスマップ」第6版1万部発行
- 2011年 6月 「NPOの特性を活かした地域課題解決型事業」（札幌市緊急雇用創出推進事業）、第8回北大ディベート大会「札幌市の交通デザイン」（主催：北海道大学大学院経済学研究科・経済学部）の話題提供として講師派遣
- 2011年 8月 在札被災者支援として、「さっぽろの歩き方」発行
- 2012年 1月 「なまら便利なバスマップ」第7版1万部発行
- 2012年 2月 公共交通で札幌のイトコ発見しよう！（4種類）各2,000部発行
- 2012年 3月 交通まちづくりシンポジウム開催（参加者約100名）
- 2013年 2月 交通まちづくりフォーラム開催（実行委員会の幹事団体として参画）（参加者約200名）、
「北海道交通事業者HPユーザビリティ調査」（北海道運輸局委託事業）
- 2014年 1月 「なまら便利なバスマップ」第8版1万部発行（初の協賛金による発行）
- 2015年 6月 「なまら便利なバスマップ」第9版2万部発行（全国初クラウドファンディングによる発行）
- 2016年 11月 各マップのweb閲覧機能の構築（北海道ろうきん社会貢献助成）
「カンタン英会話講座」①開催（（公財）北海道地域活動振興協会助成）
- 2017年 1月 「カンタン英会話講座」②開催（（公財）北海道地域活動振興協会助成）
- 2017年 5月 鉄道を活かした地域の魅力再発見ワークショップ①（※）
- 2017年 6月 鉄道を活かした地域の魅力再発見ワークショップ②（※）／鉄道落語&写真トーク開催（※）
（※）は、NPO法人北海道NPOサポートセンターとの共催
- 2017年 12月 「岩見沢シチズン創立5周年記念連続講座②」（主催：岩見沢シチズン）に講師派遣
- 2018年 4月 啓成高校Future vision (FV) アドバイザー就任（2019年3月まで）
- 2018年 5月 「なまら便利なバスマップ」第10版1.2万部発行（初の冠スポンサーを獲得）
- 2018年 7月 「訓子府町・置戸町バスマップの制作助言」（公財）北海道環境財団
- 2018年 10月 「釧路町公共交通ガイドマップ」（釧路町）
- 2020年 9月 「くしろ公共交通マップ2020.10.01」（釧路市地域公共交通活性化協議会）